

たかやましポ



世界的なコンクールで入賞



9月16日(水)、市役所で「Kura Master 2020」の受賞報告会が行われました。Kura Master は、フランスで開催される日本酒のコンクールです。MOF（フランス国家最高優秀職人章）ソムリエ4人を含むトップソムリエ51人が審査員を務め、審査結果が仕入れの参考にされるほど世界的に高く評価されています。

今回は824点が出品され、審査が行われました。市内の酒蔵からは、船坂酒造店の「純米大吟醸 杜氏 平岡誠治」が最高位のプラチナ賞を受賞したほか、川尻酒造場の「特別純米 山ひだ 原酒 2017」が金賞を受賞しました。世界に羽ばたく高山の日本酒をご家庭でもぜひご賞味ください。

悲願の日本一達成！



9月16日(水)、高山高等学校の情報ビジネス部が、「第34回全国パソコン技能競技大会」の優勝報告のため、市役所を訪れました。全国パソコン技能競技大会は、文章と作図で構成された問題を、速く正確にデータ化することを競う大会です。今大会は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催自体が危ぶまれましたが、オンラインで開催が決定しました。13年間優勝を目前に涙を飲んでいた同校が、ついに悲願を達成。受け継がれてきた熱い思いが、日本一の道しるべとなりました。

千代田区が高山市を支援



9月11日(金)〜24日(水)、市と相互発展に向けた連携協定を結んでいる東京都千代田区が、区内で全国の地域産品を販売するNPO法人農商工連携サポートセンターと連携して市の産品（飛騨牛・トマト・宿儺かぼちゃ）を販売するキャンペーンを実施しました。この取り組みは、7月豪雨災害や新型コロナウイルス感染症の影響による観光客の減少などにより、経済的な打撃を受けている高山市を支援するために行われたものです。インターネット上に特設サイトを設け、千代田区民を対象に販売。「高山市を支援 買って応援お願いします！」と記されたチラシを配布するなど広く周知していただきました。千代田区の温かい支援に感謝するとともに、今後とも連携・協力を図りながら、お互いの発展のために様々な取り組みを進めていきます。

ひだのたくみ 飛騨匠の遺伝子 今年も快挙



9月29日(火)、市役所で「第44回国児童・生徒木工工作コンクール」の受賞報告会が行われました。このコンクールには、例年、市からいくつもの作品が入賞。大臣賞を受賞することも多く、高山の子どもの発想力や技術力が全国でも評価されています。今回は全国から27,698点が出品され、24作品が入賞しました。このうち、全国第2位にあたる農林水産大臣賞に門前達希さん（出品当時、東小6年）、NHK会長賞に中村馬羽人さん（同清見小5年）、全国木材組合連合会会長賞に塩屋道琉さん（同南小1年）が輝きました。子どもたちの豊かな発想によって、今年も快挙を達成しました。